

令和6年度 第4回（第31回）四国中央市子ども・子育て会議 議事要旨

○ 日 時 令和7年2月21日（金） 13:30～15:00

○ 場 所 四国中央市保健センター 1階 集団指導検診室

○ 委員出席状況

【出席】

委員長	宮崎 さゆり	(四国中央市民生児童委員協議会)
委員	高橋 紀子	(市民公募)
委員	中西 かふみ	(NPO法人ふれあい)
委員	近藤 裕美	(四国中央市立北保育園長)
委員	藤枝 俊之	(病後児保育ルーム エミリア)
委員	藤川 美江	(育児サークル「リトル☆スター」)
委員	藤中 美咲	(三島東幼稚園PTA 副会長)
委員	中田 信也	(四国中央地区労働者福祉協議会)
委員	星川 隆志	(四国中央市社会福祉協議会事務局長)
委員	大西 緑	(四国中央市子ども若者発達支援センター長)
委員	土肥 義紹	(学校法人金生幼稚園理事長)
委員	神野 茂	(四国中央市立北金生第一小学校長)

【欠席】

副委員長	三宅 彩香	(あやか助産院)
委員	大西 誠治	(市民公募)
委員	近藤 望	(市PTA 連合会)

【事務局】

福祉部長	細川
こども家庭課長	合田
こども家庭課	坂田、近藤
保育幼稚園課	亀井、篠原

【傍聴者】

0 名

○ 次第

1. 開会
2. 部長あいさつ
3. 教育・保育施設の利用定員について
4. 議事

(1) タウンコメントの結果報告について

(2) 計画（最終）案について

5. 閉会

○ 議事内容

【次 第】

(3) 教育・保育施設の利用定員について

〔事務局〕 保育幼稚園課より説明

【四国中央市立土居東こども園】

土居地域における1号認定の需要の減少により市立土居東幼稚園の令和8年度末の閉園が決定したことから、今後の1号認定の受け皿を確保しつつ、将来の地域における保育・教育の拠点としていくため、利用定員を増員する。

【認定こども園金生幼稚園】

1号認定については、過去3年間で定員に対し入所率は34%まで減少しているが、2号認定については、少子化の影響下であっても、近年の保護者の就労率等の高さから定員を充足しており、以上の状況を勘案し、1号認定の利用定員のみ、減員する。

〔事務局〕 質問や意見を伺いたい。

〔委 員〕 認定こども園金生幼稚園について、1号認定の定員減らすのはわかるが、3号認定の定員を増やさないのはなぜか。

〔事務局〕 施設としては増やしたいが、3号認定は配置基準により、より多くの保育士を必要とし、保育士の確保が困難なため増やすことができない。

【議 事】

(1) タウンコメントの結果報告について

〔事務局〕 タウンコメントは応募期間を1月27日から2月17日の22日間設け意見を募り、15名26件の意見があった。

寄せられた意見の要旨及び市の考え方、意見によって計画案を変更するか否かの有無について説明する。

(以下、タウンコメントにおける資料の説明)

本日の審議のあと、庁内で語り、資料を3月上旬ホームページで公表する。

〔委員長〕 質問や意見を伺いたい。

(質問・意見)

〔委 員〕 タウンコメントを受けて計画に変更はあったのか。

〔事務局〕 市の方向性についての回答は行すが、それによる計画の変更はない。

〔委 員〕 子育て支援について、これからは行政だけやっていくには限界があると思う。官民も一緒になってやっていくことでオリジナリティの高い町づくりにつながるのではないか。今後も、この子ども・子育て会議のような官民も巻き込んだ会議体の継続を提案したい。

[事務局] この計画は、今後の施策のベースとなるものであり、多くの課が関係しているものである。そのため、今後は庁内において検証にかかる会等も開きながら、子ども・子育て会議においても引き続き報告等を行っていきたい。

[委員] タウンコメントにおける計画変更の有無の部分について、せっかくコメントをしたのに「無」と書かれると無機質のように感じるのではないか。

[事務局] 計画変更の有無の部分については、「既に計画の中に入っているため」など一言添えて回答するようにする。

[委員長] 議事（１）について了承ということによろしいか。

[委員] （ 質問・意見等なし ） 委員了承

（２）計画（最終）案について

[事務局] 計画（最終）案における追加資料について説明。

[委員長] 質問や意見を伺いたい。

（ 質問・意見 ）

[委員] この計画において、人口減少や少子化対策についての検証等が含まれていてもよかったのかなと思う。この計画のこの部分は他市に比べて突出しているという点があればより良いように思う。

[事務局] 庁内において若手職員を中心に「人口減少・少子化対策プロジェクト会議」を開き、若手職員の見地で施策を立案し、実現可能なものについては予算化及び事業化をすすめている。また、総合戦略の中でも人口減少対策を行っており、全庁的に取り組んでいる。

[委員] 今後は、現状における対策だけでなく、未来を見据えた対策を行ってほしい。

[委員] 人口減少及び少子化対策にかかる事業について、こういったものを行っているのか今後の子ども・子育て会議において教えてほしい。

[事務局] 今後の事業計画等についてご説明するようにする。

議事終了 閉会